

目的

島根県産干物の県内外における認知度および購買者の拡大

今年度の活動内容

★商品『ひもの・デ・ポーノ』の、県内への周知と販路拡大の検討
干物ニーズ調査、『ひもの・デ・ポーノ』に関する意見調査

★開発製品 ひもの“ふりかけ”の商品化活動開始
*“ふりかけ”の試食・水分活性値測定・栄養成分値分析

開発品としての妥当性と消費者から期待される価値について検証を行う

1.干物のニーズ調査 2.『ひもの・デ・ポーノ』に関する意見調査

質問紙調査:干物のイメージ・利用状況など 試食を伴う質問紙調査:味、パッケージ、価格など

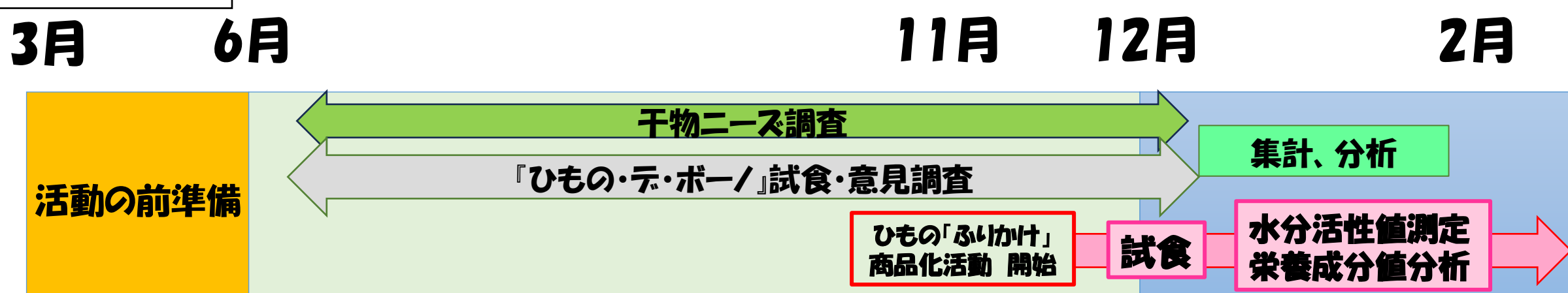
- ・調査時期: 2025年6月15日 9月27日・28日 10月4日・5日 12月13日
- ・調査場所: 島根県内イベント会場、商業施設
- ・調査対象者: 島根県内地域住民(10代、20代、30代、40代、50代、60代、70代以上)
- ・分析対象: 上記対象者の内、同系列の商業施設2か所(斐川・出雲)の買い物客について、比較検討を行った。
- ・統計処理: SPSS 27.0 for Windows
- ・分析: χ^2 検定 (危険率5%未満を有意な関連があるものとした)

*本研究は、島根県立大学出雲キャンパス研究倫理審査委員会の承認を得て実施した(承認番号:362)

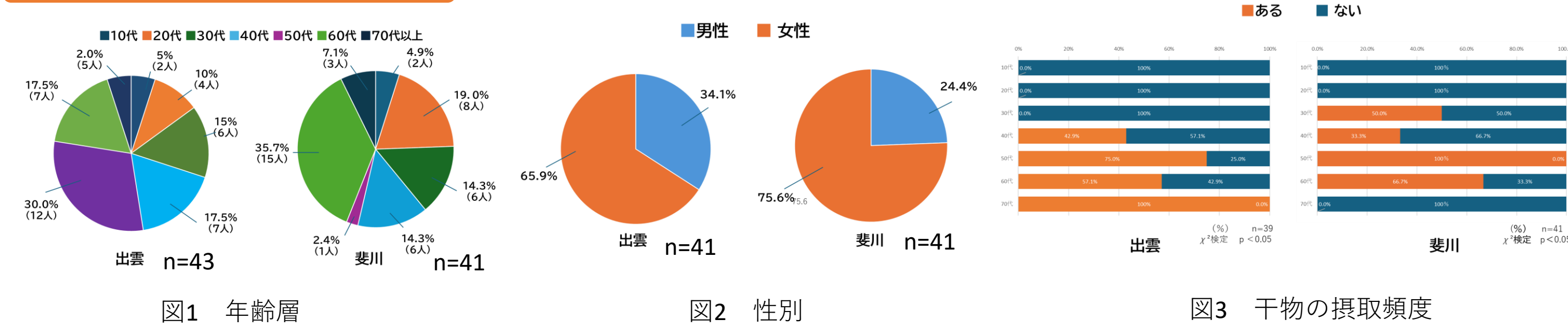
3.ふりかけ

試食を実施し、商品の味・風味・食感を確認する・水分活性値の測定・栄養成分値の分析(外注)

活動の流れ

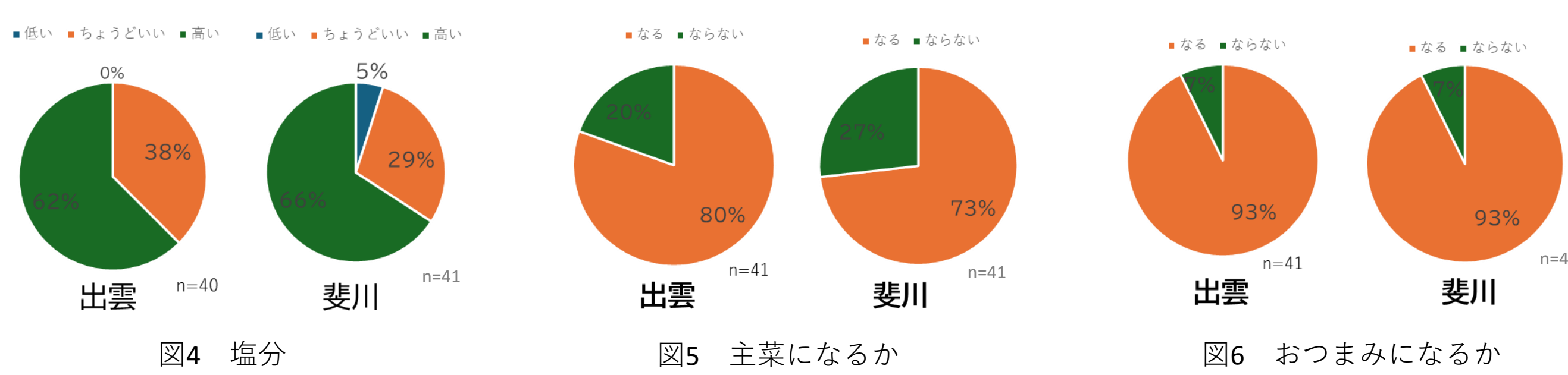


分析対象者の属性

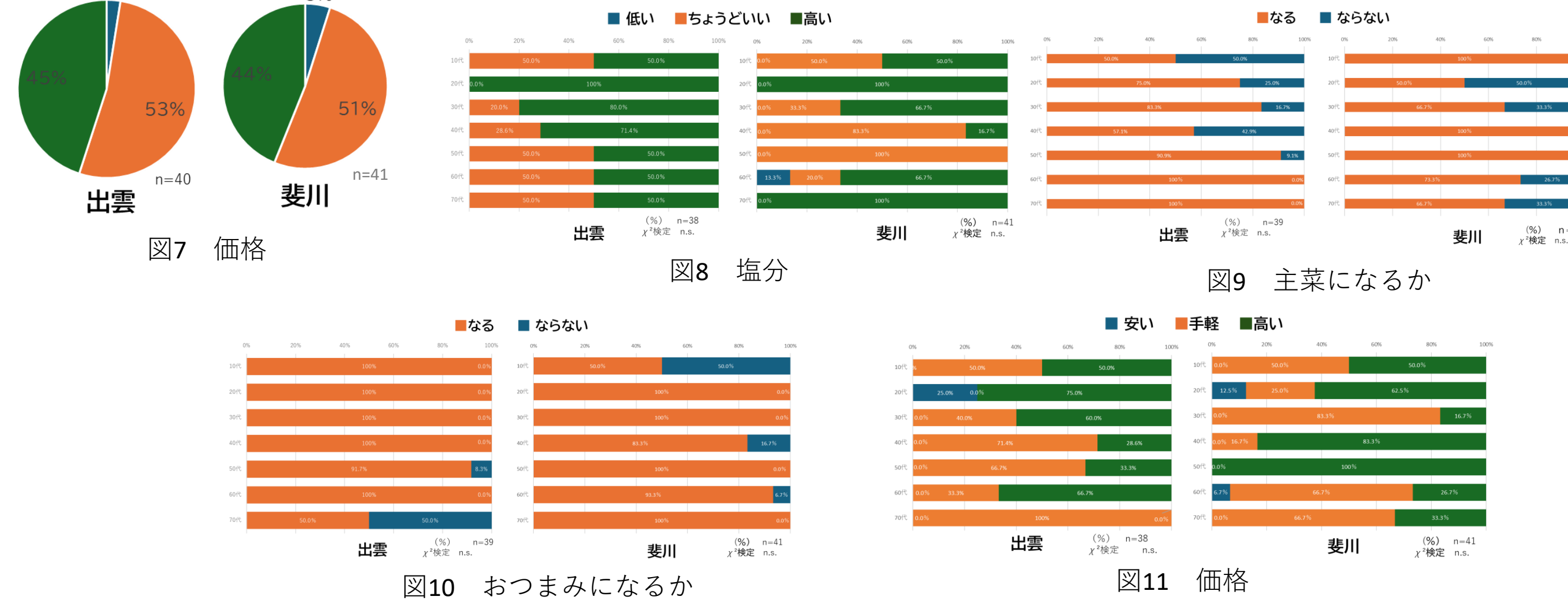


干物のニーズ調査 結果

①干物のイメージ



②年齢層別にみる干物のイメージ



考察 干物のイメージ

塩分について

・年齢層が低くなるほど、干物は塩分が高いと考えている人の割合が多いことが分かる。

主菜になるかどうかについて

・年齢層が低くなるほど、干物は主菜にはならないと考える人が多い傾向にあることが分かる。

おつまみになるかどうかについて

・出雲市、斐川町ともに干物がおつまみになると考える人がほとんどであったが、その割合は年代ごとに一貫性がなかった。

年齢層が低くなるほど、干物に関わる習慣があまりないことから塩分が高い、主菜にはならないといったイメージをもつ人が多いと思われる。
干物のイメージは、地域や年齢層別でも異なっていると考えられる。

昨年度までの活動内容:『ひもの・デ・ポーノ』について、試食を伴う調査を行い、味の種類の決定やパッケージデザインと内容量の検討、商品化を実現した。

開発製品のコンセプト

干物を手軽に食卓へ
調理不要で簡単に食べられる
おかずやおつまみとして
そのまま食べるだけでなく、アレンジがしやすい
(ご飯、パン、パスタにのせて食べる)

栄養学的観点から
・1食分のたんぱく質摂取を応援
(ふり:20g程度(はたはた:17g程度))
・1食分のカルシウム摂取を応援
(はたはた:210mg程度)
・食塩相当量は干物に含まれているもののみ
(1パック平均:1.2g)



製品概要 商品名:ひもの・デ・ポーノ 山陰干物のオイル漬け

魚種(2種類):ふり はたはた 内容量:100g(魚70g・オイルソース30g)

味:ガーリック レモン ナッツマスタード

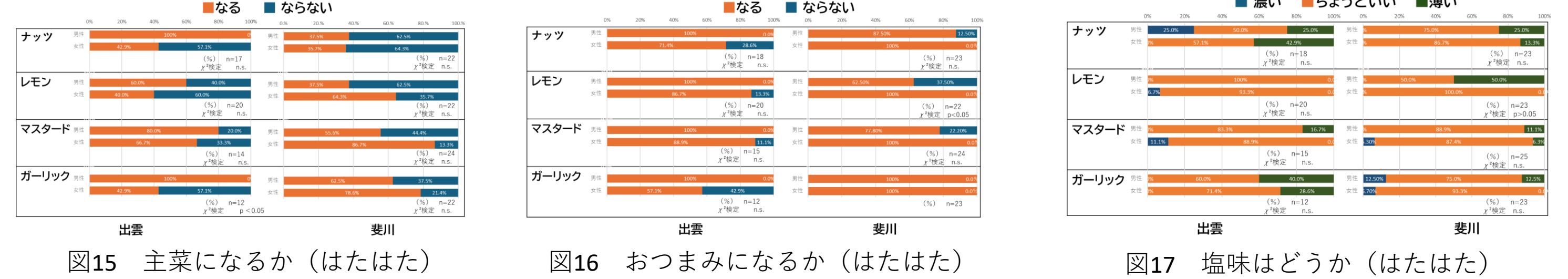
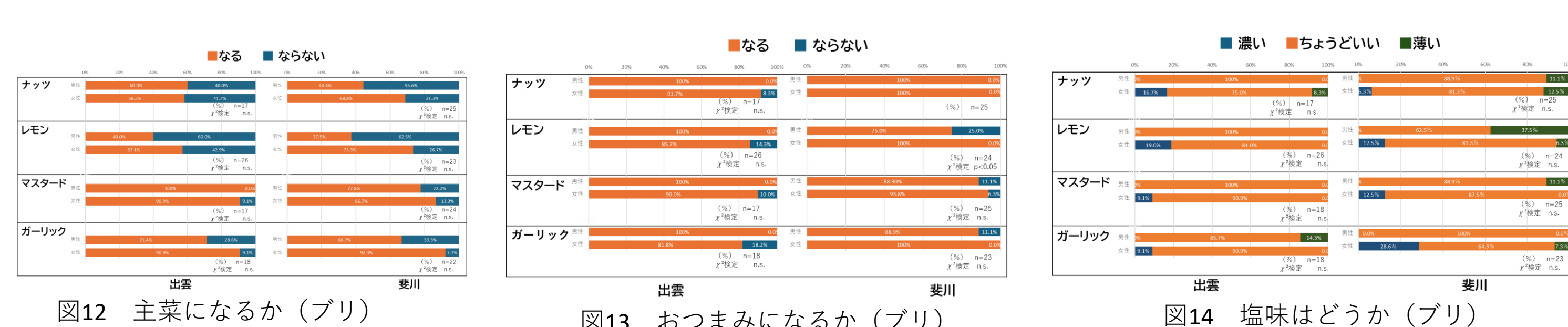
調査の様子

ひもの・デ・ポーノの調査・試食・販売

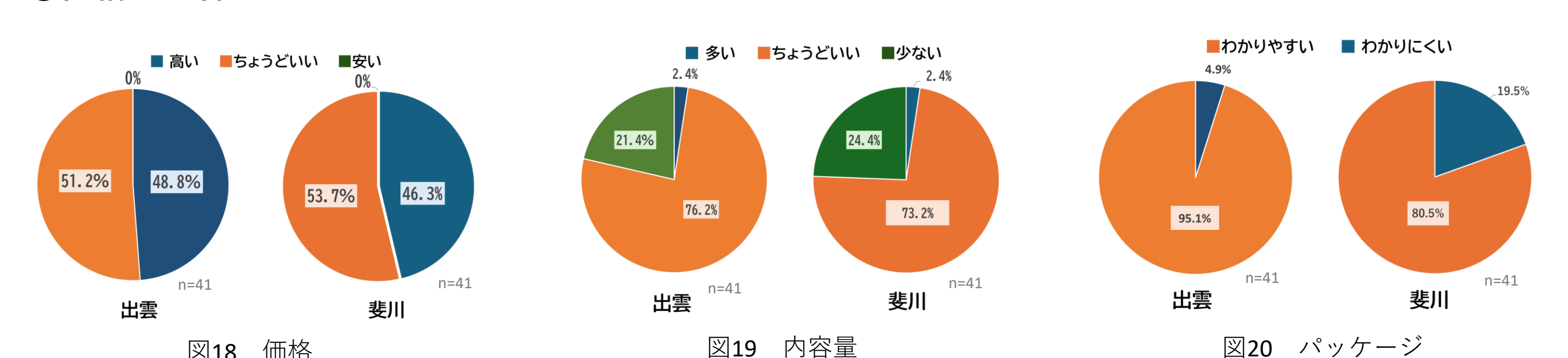


『ひもの・デ・ポーノ』に関する意見調査 結果

①試食を伴う魚種・味ごとの商品の評価



②価格・内容量・パッケージ



ひもの・デ・ポーノに関する評価

価格

◎出雲店、斐川店ともに高いとちょうどよいと回答した人が約半数ずつであった。

内容量

◎出雲店、斐川店ともにちょうどよいと回答した人が約7割を占め、少ないと回答した人が約2割、多いと回答した人が少数いた。

パッケージ

◎出雲店では分かりやすいと感じた人が全体の9.5割を占め、斐川店では分かりやすいと回答した人が約8割を占めた。前回の調査と比較し、分かりやすいと回答した人の割合は増加した。

年齢層の低い消費者の購買行動増へ向けたパッケージデザインの改良は効果的であったと考えられる

現在進行形の活動

開発した「ふりかけ」の商品化に向けて

- ・試食の実施
- ・水分活性値の測定
- ・栄養成分値の分析

進行中



写真 試食の様子

今後の活動

今回の調査では、地域や年齢層によって、干物に対するイメージに違いがあることが分かった。今後、各年齢層を対象に干物のニーズを高めるためにも、県内外における調査地域を広げ、『ひもの・デ・ポーノ』の評価・検証を行うとともに、新たな製品「ふりかけ」の商品化を進めたい。